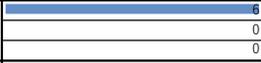
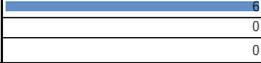
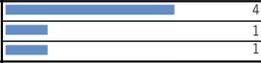
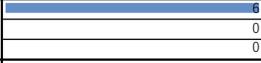


事業所職員向け 令和5年度 放課後等デイサービス評価表（諫早市手をつなぐ多機能型事業所つくし）

		<チェック項目>	チェック欄	調査数：6名	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい どちらともいえない いいえ	4 2 0	
	②	職員の配置数は適切であるか	はい どちらともいえない いいえ	2 3 1	・加算配置ができていない。 ・規定を満たしているが、利用状況に応じてプラスでの配置が必要。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい どちらともいえない いいえ	1 4 1	・完全バリアフリーではないため、室内の移動時に階段を使用している。 ・トイレは今後改善すべきである。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	はい どちらともいえない いいえ	3 3 0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	はい どちらともいえない いいえ	3 1 2	・未実施 ・第三者による評価が望ましいのかわからないが、業務改善には繋げたい。
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	・研修希望があると受講できるよう配慮して頂いている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	・スタッフ間で打ち合わせして活動を計画している。 ・再構築の必要性を感じている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	・職員の配置や利用者さんの状況により個別活動の提供が難しい時があった。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	・パート職員には口頭で打ち合わせした内容を伝えるようにしている。 ・会議、研修、シフト調整などにより全員での打ち合わせは難しい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい どちらともいえない いいえ	0 6 0	・勤務時間の都合上翌日になることもある。 ・在室のスタッフ間で共有、または引き継ぎノートで共有。次の日のミーティングで共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	・モニタリング、個別支援計画書につながる記録ではあるが、業務改善も含め、最小限必要な記録にしたい。
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	・担当スタッフ（現場スタッフ）が同席している。
	㉑	学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	・基本的に保護者間で行っているが、送迎時に確認している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	はい どちらともいえない いいえ	0 5 1	・受け入れ体制としては十分に安全に配慮できる状態ではない。できる範囲での対応となる。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	・初めてなのでわからない
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	・状況に応じて対応している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい どちらともいえない いいえ	3 3 0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい どちらともいえない いいえ	5 1 0	・同法人内児童クラブと、感染症の状況をみながら実施している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	・子ども部会委、デネットに参加している。
その他	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	はい どちらともいえない いいえ	2 4 0	・面談やお迎えの際等、状況に応じて行っている。 ・出席者が少ない。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい どちらともいえない いいえ	6 0 0	
			はい	6	・適切かと問われると難しいが、その都度、丁寧に対

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	どちらともいえない いいえ	 0 0	応じている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	親子行事やおしゃべり会の実施。 密に行っている。 保護者会より積極的にご協力頂いている。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	毎日の活動報告（LINE）や毎月つくし便りの発行を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	スキルや経験など身につけていくことは今後必要である。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	はい どちらともいえない いいえ	 4 1 1	地域資源を活用した活動は行えているが、まだそこまでは至っていない。
非常時の対応	④⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	はい どちらともいえない いいえ	 4 2 0	・充分ではないと感じる。 ・保護者への周知は難しい。
	④⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい どちらともいえない いいえ	 3 1 2	・現在アレルギー対象児童がいない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい どちらともいえない いいえ	 6 0 0	・都度記入し、毎月会議で対応を検討している。